

指導力評価に関する調査研究報告書及びヒアリングのまとめ

	公益社団法人国際日本語普及協会	社団法人日本語教育学会	公益財団法人日本国際教育支援協会
指導力評価の目的	○一般的にコーディネーターに必要な能力を可視化	(※指導力評価の具体的方法は提案していないため、特に目的は設定されていない。)	○チェックリストにより、日本語教室運営上の課題の発見や解決、改善を支援 ○ポートフォリオにより、日本語の授業における課題の発見や解決、改善を支援し、学習支援者の成長を促進
評価者(だれが評価するか)	(※特に具体的に評価者は定めていない)	(※指導力評価の具体的方法は提案していないため、特に評価者は設定されていない。)	○チェックリスト-日本語教室で活動を行う「学習支援者」と自治体等の教室運営を行う「事業者」 ○ポートフォリオ-日本語教室で活動を行う「学習支援者」
評価対象者(だれを評価するか)	○コーディネーター	(※指導力評価の具体的方法は提案していないため、特に評価対象者は設定されていない。)	○チェックリスト-日本語教室で活動を行う「学習支援者」と自治体等の教室運営を行う「事業者」 ○ポートフォリオ-日本語教室で活動を行う「学習支援者」
評価の観点(何を評価するか)	○指導者、コーディネーターに必要な能力	(※指導力評価の具体的方法は提案していないため、特に評価の観点は設定されていない。)	○チェックリスト-日本語教室運営に関する計画-実行-評価-改善の各段階で実施 ○ポートフォリオ-授業の準備内容、授業実施内容の振り返り、改善
評価の基準	○チェックリストA、Bともに「できる」「できない」の二択	(※指導力評価の具体的方法は提案していないため、特に評価の基準は設定されていない。)	○チェックリスト-「している」「していない」の二択 ○ポートフォリオ-自由記述
評価の手段、方法	○リストAは各地域で必要なコーディネーターの能力を洗い出すとき、あるいは育成・研修プログラムの組み立てを行う際に活用 ○リストBは具体的に教室運営を行うときの道しるべとして活用	(※指導力評価の具体的方法は提案していない。)	○チェックリスト、ポートフォリオともに自己評価
成果物について	○生活日本語 指導者Can-doリスト	○地域日本語教育専門家やコーディネーターに求められる知識・能力の表 ○研修のあり方に関する提言	○日本語教室運営について振り返るためのチェックリスト、授業について振り返るためのポートフォリオ
成果物の活用による効果	○生活日本語の指導能力としてどのような能力が求められるか、関係者間で共有あるいは検討 ○生活日本語 指導者Can-doリストを活用した人材育成、能力評価を実施し、専門性を確立	○「地域日本語教育専門家やコーディネーターに求められる知識・能力」及び「研修のあり方に関する提言」を基に、人材育成を実施	○教室およびコースの改善、指導者の自立的成長を支援、一定の学習効果を確認、新人指導者を研修、教室の隠れた問題を抽出、多様な現場に対応できる人材を輩出、評価内容の蓄積・共有